

2月議会が始まります

2月15日告示、22日開会が始まる予定です。今回もコロナ感染予防という観点から、一般質問の人数を減らすことになりそうですが、質疑や委員会で審議を通じて施策の充実のためにがんばります。

2月議会は2020年度の最終補正予算と2021年度の予算審議が行われます。また、各会派の代表質問、会派の紹介など、テレビ和歌山の放映もありますので、ぜひご覧ください。

新型コロナウイルスワクチン接種について

厚生労働省が示した、新型コロナウイルスワクチン接種に係る予算措置について、緊急を要する者優先分、高齢者優先分、基礎疾患などの優先分として1月25日付で15億9227万9千円が市長専決されました。接種のスケジューリングは医療従事者先行分、医療従事者優先分、高齢者優先分、基礎疾患などの優先分として1月25日付で15億9227万9千円が市長専決されました。接種のスケジューリングは医療従事者先行分、医療従事者優先分、高齢者優先分、基礎疾患などの優先分として1月25日付で15億9227万9千円が市長専決されました。



コロナ感染が収まらない中、感染に注意しながら生活する日々が続いています。

早く収まってほしいとどなたも思っておられると思います。幸い和歌山市ではこのところ、一けた台の感染者数となっていますが、油断は禁物。人の移動が感染を広げる要因の一つであることはGOTOキャンペーンでも明らかになりました。今後はPCR検査についても、無症状のまま感染を広げる可能性を考えた大規模なものにしていくことが求められます。2月議会でも国からの補正予算の使い道を含め、市民生活を支える施策の充実を求めます。

接種のためには医療機関との調整、超低温冷凍庫の配備、接種券の発行と配布などの準備が必要であり、そのための体制もこれから組むことになっています。厚生省は高齢者の接種は4月以降になると発表していますが、まだまだ流動的とはいえ、市の体制が分かり次第、改めてお知らせします。

コロナでお困りの方は
わたしたちに
相談を
日本共産党

核兵器禁止条約が発効

1月22日、批准国が50に達すれば、その日から90日後にとらなっていた「核兵器禁止条約」が発効するに実現しました。2021年1月1日現在、調印は86、批准は51か国に達しており、発効により国際法となりまし。広島と長崎に原爆が投下されて76年。長い長い時をかけて

被爆者が訴え続けた核兵器の禁止が新たなステップに入りまし。これから核保有国に対して世界の普遍的なルールとなるよう新たな行動を呼びかけることになりまし。

22日は発効を祝って、和歌山駅前で宣伝活動が行われ、私も参加し「唯一の戦争被爆国である日本に署名、批准を求めよう」と呼びかけまし。



「日本政府は核兵器禁止条約に参加を」と呼びかける森下さち子市議（右）と井本ゆういち市議（JR和歌山駅前）

リモート学習で議員研修会

2月5日、議員団控室で自治体研究社議員研修会主催のZOOM研修会「コロナ禍の下、自治体予算をどう組む？」を受講しまし。

午前は立命館大の平岡和久氏による「国のコロナ対策と地方財政」、午後は同大の森裕之氏によ

る「コロナに対応する自治体財政」というテーマで講義が行われまし。

2月定例会に向けて、国からの第3次補正予算が組まれまし。各自自治体がその予算をどのようにならにするのか、また、国からの予算が潤沢な金額にならっているのかなどが問



リモート学習する森下市議（左端）

☆**無料法律相談**☆
 井辺・森下さち子事務所にて
2月25日（木）
13:30～
 ◆事前予約をお願いしまし。
 市役所議員団控室
 森下さち子まで
 ☎ **435-1113**

ひがし9条の会
平和コンサート
3月7日（日）
14:00～
東部コミュニティセンター